

<http://goldrush.dojin.com>

GOLD RUSH

Address Suzuki Present

成人男性向け

□逆セクハラノ
果テヲ妄想スル。



まあいいわ

とにかくそういう訳で
阿良々木君
あなたにお礼がしたいの
私に何かして欲しい事はないかしら？
何でも一つだけ願いを聞いてあげるわ！

な・・・何でも？

そう・・・「何でも」
「何でも」よ——

フフ・・・♡

何を考えているか
わかるわよ・・・

さつきから私の胸や
ストッキングに包まれた脚ばかり
見てるものね
ああ、違ったわ！
絶対領域を見てたのね

いやらしい！


きつと
今の私の問いに対して
阿良々木君・・・
あなたは——

童貞にありがちな
卑猥な妄想を
したのでしょう？

例えば——




今この公園で——
フェラチオして欲しい——とか



あなたの中で私は
どんなキャラなのかしら？

ツンデレ？
それともヤンデレ……？
どちらにせよ——



私から申し出た事ですもの
それがどのような願い事でも
私はそれを了承するわ……

そして
たどたどしくも丁寧に
あなたのち●ぽを
舐め回し始める——

それに処女の女子とは
思えないテクニクで——

ん……

私のぶつくりとした舌で
柔らかく温かく丁寧に
舐め回すわ……

ふん……ん……ん

次第に
気持ち良くなった
あなたのおち●ほは
ガチガチで
まるで火箸のように
熱くなり

先から出た
あなたの体液をも
私は舌で美味しそうに
舐め取り……
口の中で味わい
飲み込み——

男ってバカよね……
そんな事あるわけないのに
妄想の中じゃ——

私はその味に性欲を刺激され
眼を切ったように
あなたのおち●ほを口いっぱい
頬張るんだわ

は……ん……ん……ん

おち●ほ

おち●ほ

おち●ほ

おち●ほ

何度も何度も
ピストンを繰り返し——

喉の奥まで太いおち●ほを
ねじ込まれた私の口からは
大量の唾液が出て——

それがおくちマ●コの
愛液となり
更にはゆるにゆるとして
喉の奥で包み込まれ
圧迫される快感にあなたは
耐えきれなくなり

そのままおくちマ●コの
奥に射精——

「喉の奥までおち●ほを
ねじ込まれた私の叫び」は
振動としてあなたのおち●ほを刺激して
更に大量の精液を
おうちマ●コの中に
放出させ——



まっ
まだ出るのっ!!

大量の精液で口の中が
いっぱいになり
苦しくなってもがく私の
動きが更にあなたの
おち●ほに快樂を与え
射精させ続けるの



勢い良く喉の奥に
出された精液を私はそのまま
飲まざるを得なくなり
出されるまま飲み続けるわ



それでも飲みきれないほどの
大量の精液が
おち●ほを抜いた後の
おくちマ●コからどろどろと
吐き出させられてしまう

口の周りから洋服まで
私の体はよだれと精液でどろどろ
それはさぞかし卑猥な光景
でしょうねえ……

その卑猥な姿に興奮した
あなたのおち●ほは
今射精したばかりだというのに
振り返るほど硬く勃起して
理性を保てなくなり
獣のように私の体を求め
無理やり押し倒して——

え!?



ちよっ!!
やめなさいっ!!
あっ!!

うるさい!!
お前の被害妄想に
付き合ってもらえっか!!



そんなに俺と
SEXしたいなら
そう言えよ!!

.....

そうね、悪かったわ

「あなたと
SEXがしたいわ」

え!?

ちよっ...

それはいくらなんでも
直截的過ぎるんじゃないか
なんでお前ってそう...

あなたが言えと
言ったんじゃない!!
断わったら殺すわよ

え...

いや...

そうだけど...
もう少し恥じらいとか
憤みとか...

——で？
さっきの妄想の続きを
リアルに進めるの
進めないの？

え？

や…やる

ほら!!
「押し倒して——」の
続きからよ!!

あ…ああ

押し倒され——

無理やりショーツをはぎ取られた
私のおま●こは
さっきの強制的なフェラチオで
興奮したせいか濡れていた

あ、

皺になると嫌だから
スカートも脱ぐわ

阿良々木君は

童貞らしく慌てて
ズボンからそのギンギンに
振り返った今にも
はち切れそうなおち●ほを
ゴムも着けず生のまま
とろとろの愛液で
滑りの良くなった
おま●この奥まで
ねじ込むんだわ……

あっ♡

ん♡

おち●ほ♡

おち●ほ♡

りよ…
了解…

しかし…

よくそんな卑猥な表現出来るな？
その綺麗な顔と

お嬢様のような出で立ちのお前から
「おち●ほ」とか「おくちマ●こ」とか
言われると妙に興奮するよ!

いいから
早くっ!!

奥まで……

ね!!

あーっ!!

エエエ

あーっ!!

んで……ほら……
続き!!

こういうの逆セクハラって
言うのかな?
クセになりそうだよ

わ……私の弱い所を
探すようにおちん●んを
回転させながら
ゆっくり出し入れ

するの……

あーっ!!

あーっ!!

こんな感じか!

あーっ!!

あーっ!!

あーっ!!

そして私の全てを見たくて
服をほだけさせ
ふくよかな膨らみを
揉みしだき――



乳首をくりくりしたり
舌で転がしたりして
私の喘ぎ声を
楽しむの……



もちろん
おち●ほで
きゅんきゅん
言ってる
おま●この奥をっ

…ズンズンと…

あっ

突きながっ…らっ

あ♡

ズンズン

ズンズン

あ♡

あ♡

ズンズンズンズン

あ♡

ズンズン

ズンズン

あ♡

ズンズンズンズン

あ♡

ズンズン



おっ奥にっ!!
奥に当たるっ

あっ♡
阿良々木君のっ♡

はあ♡
大きいっ!!

んっ♡
阿良々木君のおち●ちん
大きいのね……

初めてあなたの事
頼もしく感じたわ!

そりやどうも!
素直に嬉しいよ

……訂正
するわ——

阿良々木君のおちん●んは
頼もしく感じるわ!

ちんこ限定ですか……

——で?
どうなのよ?

ん?

……
感想とかあるでしょう?

この吸い付くような
スベスベとしてもっちりとした肌
適度な弾力があって
それでいてたゆんとして
柔らかい胸とお尻
スレンダーだから
抱き心地も良いでしょう?

あ……ああ
そうだな——

お前のマ●コ
最高に具合が良いぜ!!!

とかか?

最っ…低…
ねっ!!

んっ♡
んっ♡
んっ♡

もっ…もう少し
愛のあるセリフは
出っ…てこないっ…
ものかしらねっ…

あっ♡

スマン…

学が無いって…んっ♡
こんな場面でも…あっ♡
不利なのね…んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

?
さっきからお前
ビクンビクンしてるけど
もしかして——?

ええ、イってるわ
あなたのおち●ちんで
ビクンビクンと
イカされてるわ
……私って……
少し早いのかしら?
でも阿良々木君、
そこは気付かないフリする
べきでしょう?

んっ♡
んっ♡

はあ
んっ♡

んっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡

童貞なら
童貞らしくさっさと
イキなさいよ!!

んんんんん

んんんんん

んんんんん
んんんんん

まるで私のおマ●コの
締めまりが悪いみたい
に見えるじゃない!!
失礼だわ!!

あ

んんんんん

俺の努力が
認められて
いないっ?!

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あっ...
阿良々木君っ♡

あーっ
あーっ

あなた程度の♡
んん♡童貞を♡
イカせられないなんて♡

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

屈辱
だわっ

あーっ
あーっ

私は絶世の名器だと思っていたのに……

あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん

阿良々木君で妄想してた時に指を挿れた事が……

あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん

あるもの!!

私のおマ●コはにゆるにゆるして触り心地が良くひだが指に絡み付いてきて指を奥へ奥へと吸い込んできたわ!

あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん

あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん

処女なのにどうしてそう思うんだよ!!

あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん

そっ……
それはっ

あーんあーん
あーんあーん
あーんあーん

これが名器でなければ一体何なのよ!!!

確かに・・・なっ!!
ぐいぐいと中に
引っ張られる感じが
強くなるよ!

はっはっはっ
はっはっはっ

ハッハッハッ

ハッハッ

はっはっはっ

ハッハッハッ

正直もう
イキそうだよ・・・

だっ・・・だったら早くイキなさいよ!!
わっ・・・私っもうこれ以上はっ・・・
付き合えないっ・・・わよっ!!

あっはっはっ
あっはっはっ
あっはっはっ

ほらっ!!おマ●コ
もっとキツく
締めてあげるからっ!!

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ

そっそれヤバいって!!
マジで!!

任せまわって!!

すっ!!
好きに出しなさいよ
.....っ!

え!?

好きな所に出しなさいって
言ったのよ!!

わっ

私は……
全部阿良々木君の
モノなんだから!!

まじ

っ!!

しゅわわわわわわわわ

わわわわわわわわ

わわわわわわわわ
わわわわわわわわ

私だつてっ!!
もっ!!

わわわわわわ!!



あーあーあー

あーあーあー

はーはーはー

はーはーはー

しかしお前
よくあんな卑猥な言葉
知ってるなあ——？

これしき
一般教養の部類よ！
エロマンガ読んで
覚えたわ!!

それ……
間違ってる
ぞ……

か……

感謝しなさいよ……!!

わっ!!

私の

初めて……

あげたんだから……

本当にツンデレだっ!!

ほら!!
帰るわよ!!

次は……
2回目はアナルSEXも
するのよね?
わかってるわ!
ちゃんと慣らして
おくから安心して!

え?!

いやっ!!

それは違うとっ!!

NO.69

GOLD RUSH
Address Suzuki Present



逆セクハラノ果テヲ妄想スル。

Adult Only

<http://goldrush.dojin.com>